寄附募集期間
Fund-raising period

2022 4/1 ≫ 2023 3/31

目標金額 Fund-raising target 10 million yen
1,000万円

TOKYO NATIONAL MUSEUM 150 1872–2022

つなごう、これからの未来へ。
文化財修理へのご寄附をお願いします。
Please donate to support the conservation of cultural heritage for future generations.

# 見返り美人

東京国立博物館創立150年記念
踊る埴輪&見返り美人

# 修理プロジェクト

TOKYO NATIONAL MUSEUM
*Haniwa of Dancing People* and *Beauty Looking Back*
CONSERVATION PROJECT

ご寄附の方法はチラシ中面、またはウェブサイトをご覧ください。 https://www.tnm.jp/150th/project/fundraising.html

TNM 東京国立博物館 TOKYO NATIONAL MUSEUM
独立行政法人国立文化財機構 文化財活用センター NATIONAL CENTER FOR THE PROMOTION OF CULTURAL PROPERTIES
協賛：株式会社東京美術倶楽部、株式会社やまと

寄附募集期間
Fund-raising period

2022 4/1 ≫ 2023 3/31

目標金額 Fund-raising target 10 million yen
1,000万円

TOKYO NATIONAL MUSEUM 150 1872–2022

つなごう、これからの未来へ。
文化財修理へのご寄附をお願いします。
Please donate to support the conservation of cultural heritage for future generations.

# 踊る埴輪

東京国立博物館創立150年記念
踊る埴輪&見返り美人

# 修理プロジェクト

TOKYO NATIONAL MUSEUM
*Haniwa of Dancing People* and *Beauty Looking Back*
CONSERVATION PROJECT

ご寄附の方法はチラシ中面、またはウェブサイトをご覧ください。 https://www.tnm.jp/150th/project/fundraising.html

TNM 東京国立博物館 TOKYO NATIONAL MUSEUM
独立行政法人国立文化財機構 文化財活用センター NATIONAL CENTER FOR THE PROMOTION OF CULTURAL PROPERTIES
協賛：株式会社東京美術倶楽部、株式会社やまと

# 修理プロジェクト つなごう、これからの未来へ。

TOKYO NATIONAL MUSEUM
Haniwa of Dancing People and Beauty Looking Back
CONSERVATION PROJECT

創立時から変わらない東京国立博物館の使命は、先人から受け継いだ文化財を大切に守り、次の世代へ伝えること。
これまでも文化財の保存と修理に日々取り組んできましたが、限られた予算の中で多くの文化財が修理の順番を待っています。
当館を代表する作品の修理をきっかけに、ひとりでも多くの方と一緒に過去と未来の懸け橋となって、かけがえのない文化財をつないでいきたい。
その思いから創立150年にあたるこの年に新たに修理プロジェクトを立ち上げました。
皆様のあたたかいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

## 必要な修理

### 埴輪 踊る人々 Tomb Sculptures (*Haniwa*) : Dancing People

埼玉県熊谷市 野原古墳出土　古墳時代・6世紀

旧修理による石膏が大半を占め、脆くなっている円筒部分

胴に横向きの亀裂が入っている様子

右半分が旧修理で施された石膏です

胴や腕の部分に横向きの亀裂が複数みられます。また、過去の修理による石膏(せっこう)が経年劣化し一部に剥離(はくり)が生じている状態です。東京国立博物館の所蔵する埴輪の中でも知名度の高い作品であることから他施設から貸出し依頼の多い作品ですが、慎重な取り扱いを必要とするため、断念せざるを得ない状況です。今回の修理では、解体、旧修理による石膏部分の除去、亀裂の強化・接合などが行われる予定です。旧修理の石膏を除去した部分には劣化しにくい補填(ほてん)材を使用し、最新の知見をもとに復元する計画です。

### 見返り美人図 Beauty Looking Back

菱川師宣(ひしかわもろのぶ)筆　江戸時代・17世紀

菱川師宣が描いた肉筆画です

振袖の裾の部分　桜の花が描かれた箇所が剥落している様子

本紙と表裏裂(ひょうそうれつ)(織物)の重なる部分に折れや擦れがみられます

桜の花など絵具の部分には多くの剥離(はくり)、剥落(はくらく)がみられる状態です。こういった部分には膠(にかわ)水溶液など天然の接着剤による剥落止めを行い、これ以上傷みが進まないよう保護します。本作品には巻いて収納する掛軸特有の傷みともいえる、折れや擦れがみられます。折れには、細く帯状に切った和紙で裏面から部分的に補強する、「折れ伏せ」といわれる技法を用いて修理をします。表から見える部分ではありませんが、長く作品を引き継いでいくうえでとても大切な処置です。また擦れて欠損した部分には、そのかたちに合わせて調整した、本紙に似寄りの材料を用いて補います。その他、経年による汚れのクリーニングや旧裏打ち紙の除去、新たな裏打ちも行います。

## 担当研究員からのメッセージ

### 埴輪 踊る人々

東京国立博物館 特別展室 主任研究員
河野正訓

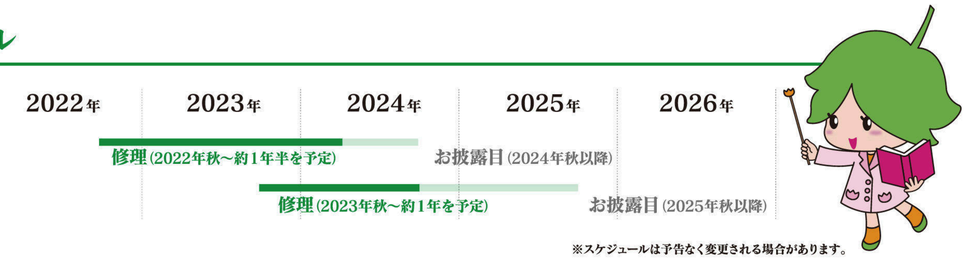
東京国立博物館で収蔵している埴輪の多くが、明治から昭和初期に出土したものです。教科書でおなじみの「埴輪 踊る人々」も、昭和5年(1930)に山林を開墾中に偶然発見され、その後すぐに石膏をつかい修理されています。上半身は比較的オリジナルが残っていますが、意外にも下の円筒部は石膏による復元が大半を占めます。昭和初期の修理のため石膏が非常に脆くなっており、当館で展示する際の取扱いや、他施設の展覧会に出品するための輸送に耐えられなくなっています。今回の修理プロジェクトによって、引き続き展示で皆様にお見せできるように、そして未来の世代にこの貴重な文化財を引き継げるようにしたいです。あたたかいご支援を心よりお願いいたします。

### 見返り美人図

東京国立博物館 絵画・彫刻室 研究員
大橋美織

切手の図柄としても有名な見返り美人。思っていたより小さかった！と驚かれる方が多いのですが、その小さな画面からは、彼女が生きた時代の息吹までをも感じられるように思います。鮮やかな振袖を纏(まと)った姿は一見綺麗に見えますが、細かく画面を見てみると、折れや浮き、繊細な模様の絵具にも剥落がみられます。一度損傷してしまった部分は、もう元には戻りません。これ以上作品の状態が悪くなる前に、「綺麗に見える」現在の姿を保つことが重要です。また、東京国立博物館の所蔵品の中でも、多くの方々に親しまれている作品を修理することで、より広く修理の大切さを伝えたいとも思っています。「見返り美人図」をより安全な状態で後世に繋いでゆくために、皆様のご協力をお願いいたします。

## 修理のスケジュール




※スケジュールは予告なく変更される場合があります。

## 寄附の方法

東京国立博物館150周年ウェブサイトから 》》 https://www.tnm.jp/150th/project/fundraising.html

1口1,000円から、クレジットカード決済、銀行振込にて承ります。

※申込書でのご寄附を希望の方は、下記担当連絡先までお問い合わせください。
※ご寄附が修理関連費用を上回った場合は、東京国立博物館が所蔵する他の文化財修理費に充てさせていただきます。

## 寄附コース・返礼一覧

担当研究員の解説付き！

| 金額 | 記念品※1 | 総合文化展招待券 | 寄附金受入証明書 | ウェブサイト顕彰※2 | 館内顕彰※2 | 修理完了後、初展示の機会にご招待※3 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1万円 | オリジナルてぬぐい | 1枚 | ● | ● | | |
| 3万円 | 下記の2種類よりお選びください。<br>●オリジナル小風呂敷<br>●オリジナルグラス | 2枚 | ● | ● | | |
| 5万円 | | 2枚 | ● | ● | ● | ● |

記念品等をお届けしないコースもあります。(1口1,000円から)
※1 定数に達する等、都合により記念品の内容を変更または、お申し込みを停止させていただく場合がありますのでご了承ください。
※2 芳名顕彰は希望者のみとさせていただきます。　※3 ご招待は、修理完了時期が先行する「埴輪 踊る人々」のみの予定です(2024年頃)。

●東京国立博物館内の募金箱でもご寄附を承っております。

## お問い合わせ

東京国立博物館 総務部総務課 渉外開発担当
電話 03-3822-1111(代表)　メール support-tnm150th@nich.go.jp